

平成30年4月17日

研究会グループ： 神奈川研究会

平成29年度活動報告および平成30年度活動計画（案）

担当幹事 神田稔久

神奈川研究会（KSクラブ）は、地域研究会として「参加しやすい」・「活動しやすい」研究会を目指し、エネルギー・環境・資源・教育など、近い将来の社会問題について、多面的に考え（K）、調べ（S）、討議し、得られた知見や提案を外部に発信することを目的に活動を展開している。

1. 平成29年度活動報告

- (1) 会員状況 会員10名
- (2) 開催状況 12回開催（内見学会2回）
- (3) 研究分野 エネルギー関係3、環境関係1、最新科学技術3、その他3
- (4) 研究課題

エネルギー関係では、エネルギー状況の概観やエネルギー安全保障、環境関係では、地球温暖化問題、最新科学技術関連では、AIや人工光合成、最新の印刷エレクトロニクスを研究、その他として、日本の長所：起源と伝承等を研究した。

(5) 研究成果

会員が持ち回りで、研究テーマを発掘し発表し、会員間で、幅広く意見交換を行った。本年度も、エネルギー問題を中心しながらも、一方で多方面の最新科学を研究すると言う、研究会の特徴としての多面的で横断的なテーマ選定が行なわれた。研究レポートの一部については、「SCE・Netの窓」のレポートとして成果を掲載し、SCE・Net会員への情報提供を行った。

(6) 对外発表

- 1) SCE・Net ホームページ 「窓」掲載 レポート2件 エッセイ3件
会員のページ&アーカイブス 神奈川研究会の定期更新

2. 平成30年度活動計画（案）

- (1) 研究の継続的発展
- (2) 研究会からの外部発信と活性化

毎月第2火曜日を研究会活動の日として、横断的テーマ、特にエネルギー・環境・最新科学等を中心に研究を継続する。また、施設見学会も適時取り入れる。

(3) 新規会員の拡充

神奈川在住に拘らずに会員を募って行く。

以上